

(専門分野 I)

授業科目	看護学概論	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.看護の本質を理解し、看護の概念を明確にする。 2.看護の対象である人間を統一体(身体的・精神的・社会的)として理解する。 3.人間のライフサイクルにおける健康の意義を理解する。 4.保健医療チームにおける看護の役割を理解し、看護活動のあり方を学ぶ。 5.看護の歴史をとおして、現在の看護の諸問題を理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期 第1学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1・2	看護とは	1.看護の本質 2.看護の役割と機能		講義 GW	教員
3・4	看護の対象の理解	1.人間の「こころ」と「からだ」 2.生涯発達し続ける存在 3.人間の「暮らし」の理解		講義 GW	教員
5・6	国民の健康 生活の全体像の把握	1.健康のとらえ方 2.国民の健康の全体像 3.ライフサイクルと健康・生活 4.現代の日本人の健康と生活		講義 GW	教員
7・8	看護の提供者	1.職業としての看護 2.看護職の資格と養成にかかわる制度 3.看護職者の就業状況と継続教育		講義 GW	教員
9・10	看護における倫理	1.現代社会と倫理 2.医療をめぐる倫理の歴史		講義 GW	教員
11・12	看護の提供の仕組み	1.サービスとしての看護 2.看護をめぐる制度と政策 3.看護の継続性と情報共有		講義 GW	教員
13・14	看護の活動領域 まとめ	1.国際化と看護 2.災害時における看護		講義	教員
15	評価	筆記試験 まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[1] 看護学概論 看護の基本となるもの 看護覚え書き		